

東方だより 令和4年度前期号（通号第40号）

恒例の新春研究発表会が、本年度は、オンライン・対面の併用にて、山の上ホテル・銀河の間で午後4時半～午後6時に開催されました。講師は、令和3年度中村元東方学術賞受賞者の下田正弘氏（東京大学教授）です。講演は「大乗佛教の起源を再考する」と題し、大乗佛教の成立をめぐる研究動向の紹介から、過去の研究の問題点をあぶりだし、最新の学説を唱えるという、刺激的な講演となりました。講演後には、聴講者から講師への質問が、オンライン



下田正弘教授

令和4年2月15日（火）開催
新春研究発表会
オンライン・対面の併用にて開催
於..山の上ホテル 銀河の間



恒例の新春研究発表会が、本年度は、オンライン・対面の併用にて、山の上ホテル・銀河の間で午後4時半～午後6時に開催されました。講師は、令和3年度中村元東方学術賞受賞者の下田正弘氏（東京大学教授）です。講演は「大乗佛教の起源を再考する」と題し、大乗佛教の成立をめぐる研究動向の紹介から、過去の研究の問題点をあぶりだし、最新の学説を唱えるという、刺激的な講演となりました。講演後には、聴講者から講師への質問が、オンライン

令和4年7月2日（土）開催
令和4年度研究員総会
於..身延別院



左から高橋堯英司会・釈悟震総務・藤井教公理事長・下田正弘教授



ピーチに始まり、執行部から研究員に対する事務連絡等が行われました。また、後半では、2022年度就任の専任研究員による研究発表会が行われました。まず、板敷真純研究員による「中世真宗における親鸞門流の形成とその展開」、東海林克也研究員による「神仏習合研究とその周辺」が発表され、様々な研究分野の先輩研究員による質問と議論が活発に展開されました。



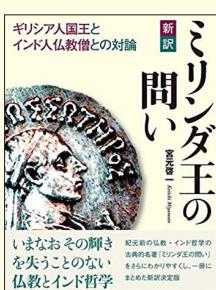
集合写真



質疑応答の時間

新刊案内

宮元啓一著 『新訳 ミリンダ王の問い合わせ』 —ギリシア人国王とインド人佛教僧との対論—



紀元前の佛教・インド哲学の古典的名著『ミリンダ王の問い合わせ』をさらにわかりやすくし、一冊にまとめた新訳決定版。パーリ語原典からの全訳。

単行本：416頁

ISBN-13: 978-4-763-40998-0

出版社：花伝社

言語：日本語

発売日：2022年2月21日

定価：3,520円（税込）